



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東  
コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 昭宏  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 植野 悦匡 TEL 03-5298-1670  
ゼネラルマネージャー  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,226	30.7	1,476	70.8	1,474	65.0	1,053	50.2
2023年3月期第2四半期	7,061	40.6	864	71.3	893	70.6	701	66.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,088百万円 (61.6%) 2023年3月期第2四半期 673百万円 (76.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	96.70	96.21
2023年3月期第2四半期	64.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	14,442	12,011	82.4	1,089.41
2023年3月期	13,883	11,695	83.5	1,064.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,893百万円 2023年3月期 11,587百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	78.00	78.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	72.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当62円 記念配当16円（上場20周年記念配当）

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	18.1	2,250	39.4	2,250	24.1	1,580	16.7	144.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想につきましては、本日（2023年11月8日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,211,989株	2023年3月期	11,211,989株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	294,967株	2023年3月期	328,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	10,894,126株	2023年3月期2Q	10,835,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	9
最近における四半期毎の業績の推移	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し規制緩和が進んだことにより、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向を示しております。しかしながら、資源価格や原材料価格の高騰、さらには主要各国の金利政策に伴う為替相場的大幅な変動懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、スマートスロットの市場投入により、パチスロ機市場の回復傾向が鮮明になるなど、底堅く推移しているものと分析しております。

かかる環境の中で当社グループは、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組み、組み込み機器市場（注1）に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらにはAI領域を中心とする新規事業の規模拡大に向けた取り組みに注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、アライアンスや出資の検討等を積極的に実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比2,165百万円増（同30.7%増）となる9,226百万円となりました。売上総利益は売上高の増収に伴い前年同四半期比727百万円増（同32.1%増）となる2,995百万円、売上総利益率は同0.4ポイント改善となる32.5%となっております。販売費及び一般管理費は、前年同四半期比115百万円増（同8.3%増）となる1,518百万円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費は、前年同四半期比10百万円増（同1.4%増）となる781百万円となっております。

以上により、営業利益は前年同四半期比611百万円増（同70.8%増）となる1,476百万円、経常利益は前年同四半期比580百万円増（同65.0%増）となる1,474百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比352百万円増（同50.2%増）となる1,053百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。また、下記セグメントのほか、各セグメントに配分していない全社費用が387百万円となっております。

#### ① LSI開発販売関連

LSI開発販売関連は既存事業であるパチンコ・パチスロ機向け製品で構成されており、売上高は前年同四半期比2,225百万円増（同33.0%増）となる8,962百万円、セグメント利益は同722百万円増（同53.7%増）となる2,068百万円となりました。主力製品であるパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIが前年同四半期に対し11.9万个増となる36.2万个の販売になったことに加え、メモリモジュール（注2）製品やLEDドライバ等も前年同四半期を上回る販売となりました。なお、当第2四半期末の同セグメントの受注残高は19,827百万円となっておりますが、半導体の需給ひっ迫を背景に多くのメーカーにおいて部材を積極的に確保する動きを見せており、本受注残には来期以降の販売予定分が含まれております。

#### ② 新規事業関連

新規事業関連は、組み込み機器向け製品に加え、AIやWeb3、ブロックチェーン領域を中心としたスタートアップ事業であり、AI領域での売上高を中心に、売上高は前年同四半期比59百万円減（同18.4%減）となる264百万円、セグメント損失は同68百万円増（前年同四半期は135百万円の損失）となる204百万円となりました。

（注1）「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

（注2）「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で559百万円増加となる14,442百万円（前連結会計年度末比4.0%増）となりました。主な要因は、売掛金及び契約資産の増加（654百万円）、有価証券の増加（600百万円）、商品及び製品の増加（1,376百万円）に対し、現金及び預金の減少（2,388百万円）等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で242百万円増加となる2,430百万円（同11.1%増）となりました。主な要因は、買掛金の増加（239百万円）等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で316百万円増加となる12,011百万円（同2.7%増）となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（204百万円）等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,921百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりとなっております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により支出した資金は761百万円（前年同四半期は300百万円の獲得）となりました。これは主に当第2四半期連結累計期間における税金等調整前四半期純利益（1,472百万円）、仕入債務の増加（239百万円）に対し、売上債権の増加（654百万円）、棚卸資産の増加（1,377百万円）、法人税等の支払額（252百万円）等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により支出した資金は243百万円（前年同四半期は48百万円の獲得）となりました。これは主に投資事業組合からの分配による収入（28百万円）に対し、有形固定資産の取得による支出（37百万円）、投資有価証券の取得による支出（227百万円）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により支出した資金は800百万円（前年同四半期は432百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額（847百万円）等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想等につきましては、本日（2023年11月8日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,509	7,121
売掛金及び契約資産	1,243	1,897
有価証券	1,200	1,800
商品及び製品	736	2,113
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	108	167
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,798	13,101
固定資産		
有形固定資産	133	159
無形固定資産		
のれん	17	10
その他	25	22
無形固定資産合計	43	33
投資その他の資産	908	1,147
固定資産合計	1,084	1,340
資産合計	13,883	14,442
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,372	1,612
未払法人税等	276	437
賞与引当金	—	77
その他	496	255
流動負債合計	2,145	2,382
固定負債		
資産除去債務	40	40
その他	1	7
固定負債合計	42	48
負債合計	2,187	2,430
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,028	1,028
資本剰余金	896	939
利益剰余金	9,698	9,903
自己株式	△258	△232
株主資本合計	11,364	11,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	253
その他の包括利益累計額合計	222	253
新株予約権	30	31
非支配株主持分	77	86
純資産合計	11,695	12,011
負債純資産合計	13,883	14,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	7,061	9,226
売上原価	4,793	6,231
売上総利益	2,267	2,995
販売費及び一般管理費	1,402	1,518
営業利益	864	1,476
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	16
投資事業組合運用益	28	—
その他	0	0
営業外収益合計	32	17
営業外費用		
為替差損	3	12
投資事業組合運用損	—	7
その他	0	0
営業外費用合計	3	19
経常利益	893	1,474
特別利益		
会員権売却益	2	—
その他	0	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
減損損失	1	0
会員権評価損	5	—
子会社清算損	14	—
その他	—	1
特別損失合計	22	2
税金等調整前四半期純利益	874	1,472
法人税等	158	414
四半期純利益	715	1,058
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	701	1,053

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	715	1,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	30
その他の包括利益合計	△41	30
四半期包括利益	673	1,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	660	1,084
非支配株主に係る四半期包括利益	13	4



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	874	1,472
減価償却費	16	29
のれん償却額	5	5
株式報酬費用	15	18
受取利息及び受取配当金	△4	△16
投資事業組合運用損益 (△は益)	△28	7
子会社清算損益 (△は益)	14	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△472	△654
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△425	△1,377
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9	△19
仕入債務の増減額 (△は減少)	557	239
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△55	△77
その他	△75	△152
小計	413	△525
利息及び配当金の受取額	4	16
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△116	△252
営業活動によるキャッシュ・フロー	300	△761
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△38	△37
無形固定資産の取得による支出	△2	△7
投資有価証券の取得による支出	△24	△227
会員権の取得による支出	△6	—
会員権の売却による収入	10	—
投資事業組合からの分配による収入	74	28
子会社の清算による収入	35	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	48	△243
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△431	△847
非支配株主からの払込みによる収入	—	30
その他	△0	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△800
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△82	△1,788
現金及び現金同等物の期首残高	9,097	10,709
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,014	8,921

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	6,737	323	7,061	—	7,061
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,737	323	7,061	—	7,061
セグメント利益又は損失 (△)	1,346	△135	1,210	△345	864

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△345百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	8,962	264	9,226	—	9,226
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,962	264	9,226	—	9,226
セグメント利益又は損失 (△)	2,068	△204	1,864	△387	1,476

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△387百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他  
最近における四半期毎の業績の推移  
2024年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2023年4月～ 2023年6月	第2四半期 2023年7月～ 2023年9月	第3四半期 2023年10月～ 2023年12月	第4四半期 2024年1月～ 2024年3月
売上高	4,475	4,750	—	—
売上総利益	1,471	1,524	—	—
営業利益	777	698	—	—
経常利益	793	680	—	—
税金等調整前四半期純利益	793	679	—	—
四半期純利益	587	470	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	581	471	—	—
四半期包括利益	611	477	—	—
1株当たり四半期純利益	53.46円	43.24円	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	13,475	14,442	—	—
純資産	11,466	12,011	—	—
1株当たり純資産	1,042.51円	1,089.41円	—	—

2023年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～ 2022年6月	第2四半期 2022年7月～ 2022年9月	第3四半期 2022年10月～ 2022年12月	第4四半期 2023年1月～ 2023年3月
売上高	3,426	3,635	3,629	3,783
売上総利益	1,109	1,157	1,193	1,085
営業利益	343	521	415	333
経常利益	343	549	535	384
税金等調整前四半期純利益	346	527	531	336
四半期純利益	298	416	438	228
親会社株主に帰属する 四半期純利益	293	407	429	223
四半期包括利益	277	396	525	239
1株当たり四半期純利益	27.12円	37.59円	39.50円	20.54円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	11,948	12,967	13,525	13,883
純資産	10,475	10,899	11,439	11,695
1株当たり純資産	959.68円	995.15円	1,042.96円	1,064.72円